

防 除 情 報

長崎県病害虫防除所長

平成28年度病害虫発生予察防除情報第17号

きゅうり ミナミキイロアザミウマの防除対策について

きゅうりのミナミキイロアザミウマの発生がやや多い傾向です。本虫は、キュウリ黄化えそウイルス(MYSV)を媒介しますので、下記の点に留意して防除の徹底をお願いします。

また、栽培後期にあたる作型では、次期作の被害防止および施設外への分散を防ぐため、下記の点に留意して防除の徹底をお願いします。

記

1. 発生状況

3月上旬の巡回調査(12筆)の結果、寄生葉率は10.1%(平成1.7%)、発生圃場率は58.3%(平成28.4%)と平成よりやや多い発生であった(図1、2)。

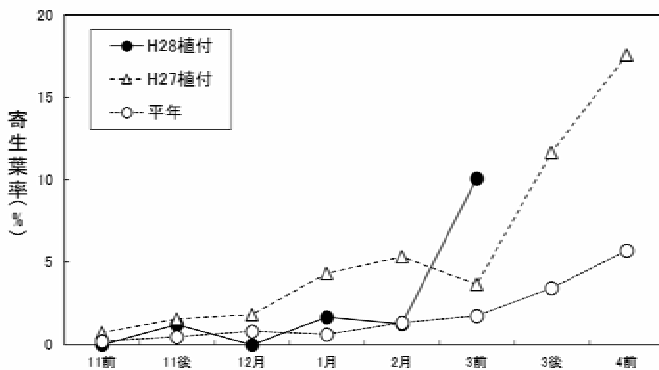


図1 きゅうりのアザミウマ類 寄生葉率の推移

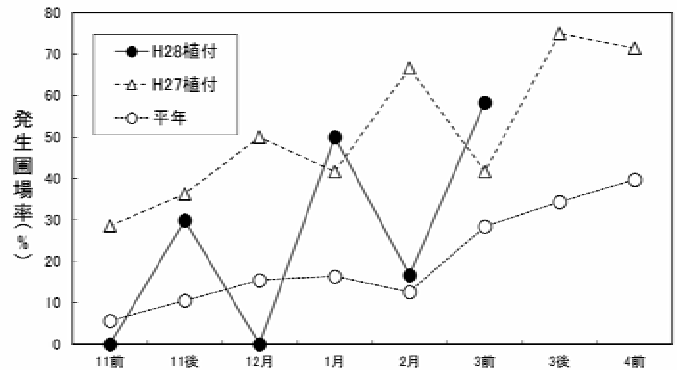


図2 きゅうりのアザミウマ類 発生圃場率の推移

2. 防除対策

- (1) 施設内および周辺の雑草は生息・増殖源となるので除去し、環境衛生に努める。
- (2) 薬剤抵抗性発達防止のため、同一系統(平成28年長崎県病害虫防除基準P150~153の「作用機構による分類(IRAC)」参照)の薬剤を連用しない。
- (3) 栽培終了後に施設の開口部を7~10日以上密閉して本虫を死滅させ、施設外への分散を防ぐ。

長崎県病害虫防除所の発行する情報の入手は、インターネットをご利用ください。

「長崎県病害虫防除所ホームページ」 アドレス：<http://www.jppn.ne.jp/nagasaki/>

この情報に関するお問い合わせ

長崎県病害虫防除所 TEL：0957-26-0027

